

まちを知ることによって NAGOYA の安全・安心まちづくりルネサンスを！

「まちづくり情報システム (ISM)」^{イズム} 活用のすすめ

日時 平成 29 年 4 月 14 日(金) 15:00-17:00

事前申込み

会場 名古屋都市センター11階ホール



熊本地震から1年。現在も復興が進められています。名古屋圏でもいつ起こるかわからない大災害。

発災直後は、まずは**命を守る**こと。

でも、そのあとは？

災害が起こった直後にどうすべきか、家族や地域の人たちと**情報共有**はしていますか？

災害が起こった時の**備え**はありますか？

被災しても住み慣れたまちは**離れたくない**。

今までよりも住みやすく**楽しいまち**にしたい。少しでも**早い復興**をしたい…。

そんなことをイメージするために、「ISM」の活用をおすすめします。

平成 29 年 4 月から、名古屋大学減災連携研究センターと名古屋都市センターが共同で開発している「まちづくり情報システム (ISM : information system for machizukuri)」が、どこでも活用できるように WEB で閲覧できるようになります。

「まちづくり情報システム」は、地形図や被害想定図、避難場所や今昔写真などを一つの地図上に表示することができ、地域の特徴を知ることやまち歩きに活用することができます。

この「まちづくり情報システム」を活用して、過去・現在・将来のまちづくりについて考えていきたいと思えます。

プログラム

講演「まちを知ることによって NAGOYA の安全・安心まちづくりルネサンスを！」

福和 伸夫 名古屋大学減災連携研究センター長・教授

名古屋都市センターのまちづくり情報の提供について

名古屋都市センター

まちづくり情報システム (ISM) の開発について

倉田 和己 名古屋大学減災連携研究センター特任准教授

▶ 実際に ISM を試してみよう！ (デモンストレーション)

申込方法・問合せは裏面参照

申し込み・問合せ

- 申込方法 E-mail または FAX
・E-mail は、件名を「まちづくり情報システム（I S M）」活用のすすめ とし、
下記申込票内容を送信
・FAX は、下記申込票を送信
- 定 員 80 名（参加無料・先着順）
・定員超過によるお断りがない限り、当日受付にお越しください。
- 締 切 平成 29 年 4 月 11 日（火）
- 会 場 名古屋都市センター
11 階ホール
- 問合せ先 名古屋都市センター
調査課 中島
- T E L 052-678-2216



「まちづくり情報システム（I S M）」活用のすすめ
参加申込票

[E-mail] machisemi@nui.or.jp [FAX] 052-678-2211

ふりがな
お名前

ご所属

ご連絡先 (住所)

(電話番号)

※お申込みいただいた個人情報は、本シンポジウムに係る事務においてのみ使用いたします。



名古屋都市センター
Nagoya Urban Institute

公益財団法人名古屋まちづくり公社

名古屋都市センター 調査課

〒460-0023 名古屋市中区金山町一丁目1番1号金山南ビル13階

TEL 052-678-2216 FAX 052-678-2211 <http://www.nup.or.jp/nui/>